

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第11週（令和8年3月9日～令和8年3月15日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・現在、海外における麻しんの流行が報告されており、諸外国を推定感染地域とする輸入事例の報告が増加しています。また、国内でも麻しんの発生が増加しています。春休み期間中は、海外渡航や、人が集まるイベントや施設に出かける機会が増えますので、今後、輸入事例の増加や国内での感染拡大のおそれがあります。麻しんの予防には、予防接種が最も有効ですので、定期接種の対象年齢で、まだ予防接種を受けていない方は、早めに予防接種を受けましょう。また、発熱や咳、鼻水、眼の充血、全身の発しん等の症状が見られる場合には、医療機関に事前に電話で相談し、医療機関の指示に従って速やかに受診してください。受診の際には、感染拡大を防止するため、必ずマスクを着用し、公共交通機関等の利用は控えてください。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	20	168	249	2,436
腸管出血性大腸菌感染症	1	7	17	278
デング熱	1	1	2	20
レジオネラ症	1	14	27	337
カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	18	11	177
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	20	20	314
侵襲性肺炎球菌感染症	3	32	49	638
水痘（入院例）	1	7	9	133
梅毒	9	128	156	1,903
百日咳	4	80	100	1,838

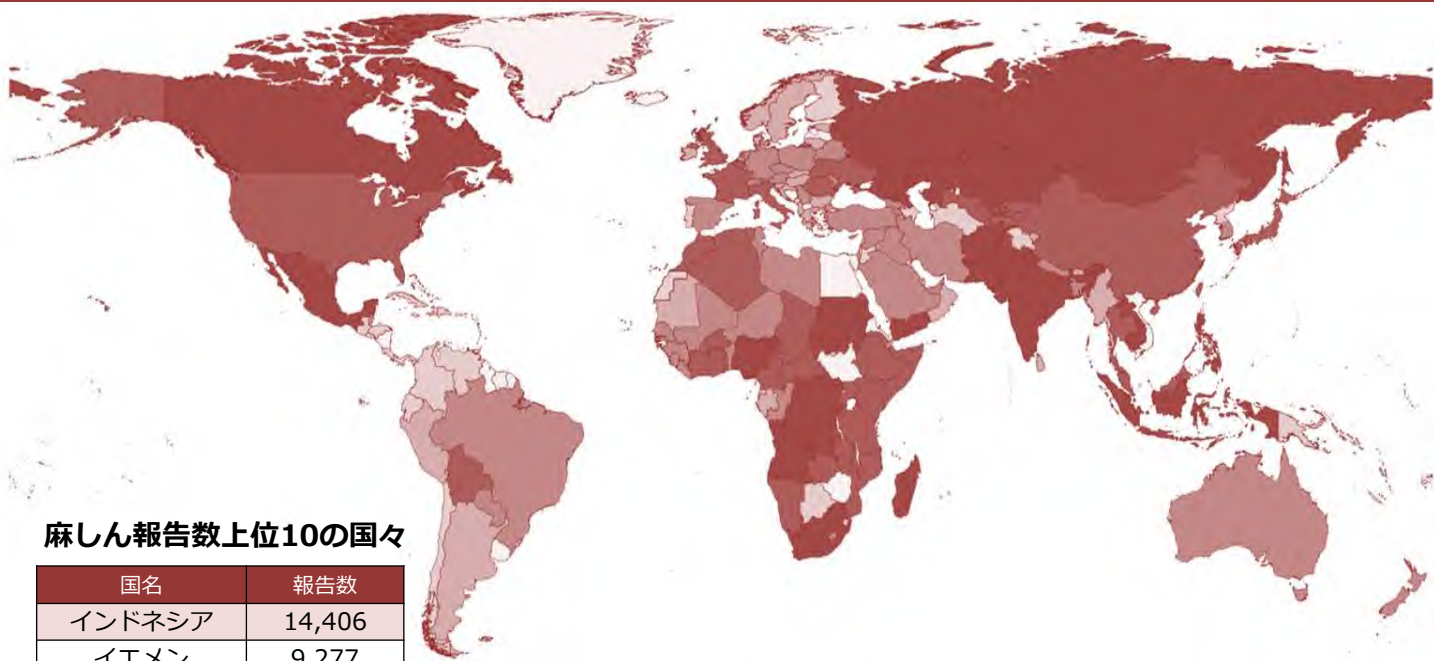
■ 定点把握疾患報告数

 : 警報

 : 注意報

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	51	0.42	0.88	4,783	1.26
インフルエンザ	1,617	13.25	0.68	54,516	14.33
急性呼吸器感染症	7,101	58.20	0.93	227,769	60.08
RSウイルス感染症	78	1.11	1.15	1,307	0.57
咽頭結膜熱	53	0.76	1.23	580	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	441	6.30	0.92	6,452	2.80
感染性胃腸炎	437	6.24	0.79	15,024	6.52
水痘	30	0.43	1.50	757	0.33
手足口病	10	0.14	0.59	148	0.06
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	287	0.12
突発性発しん	17	0.24	1.31	456	0.20
ヘルパンギーナ	4	0.06	1.00	43	0.02
流行性耳下腺炎	2	0.03	0.50	58	0.03
急性出血性結膜炎	1	0.04	-	1	0.00
流行性角結膜炎	21	0.81	1.62	234	0.34
細菌性髄膜炎	1	0.07	-	13	0.03
無菌性髄膜炎	1	0.07	1.00	14	0.03
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	-	98	0.20
クラミジア肺炎	0	0.00	-	3	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1	0.07	1.00	43	0.09

「麻疹（はしか）」は 世界で流行している感染症です。



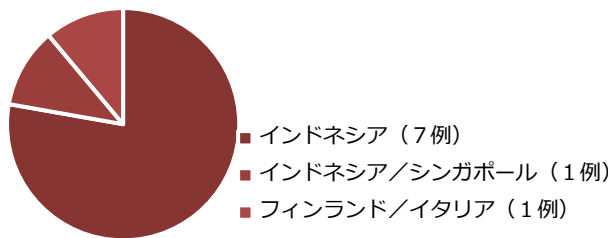
麻疹報告数上位10の国々

国名	報告数
インドネシア	14,406
イエメン	9,277
モンゴル	8,483
パキスタン	8,310
インド	8,184
アンゴラ	5,823
ナイジェリア	4,676
メキシコ	3,164
ロシア連邦	2,939
ラオス人民民主共和国	2,859

麻疹報告数



日本国内で届出された麻疹症例の推定感染地域



WHO(世界保健機関) 麻疹報告数 (2025年6月~2025年11月)

2026年1月現在;一部改変

<https://www.who.int/teams/immunization-vaccines-and-biologicals/immunization-analysis-and-insights/surveillance/monitoring/provisional-monthly-measles-and-rubella-data>

2026年第1週~第5週 (2025年12月29日~2026年2月1日)

海外へ行く前に

- 麻疹の予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう
- 定期接種を受けていない方は、接種を検討してください

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください

